

令和3年2月教育委員会会議（定例会）会議録

- 1 日 時 令和3年2月12日（金）午後2時～午後4時5分
2 場 所 市役所7階 研修室
3 出席者〔教育長〕大岩幹夫

〔委 員〕吉本理(教育長職務代理者)、寺本彰、清水国明、宮本陽子

〔事務局〕千葉裕之教育総務部長、出居正之学校教育部長、市川雅美教育総務部次長、関根祐一学校教育部次長兼学校教育課長、森田幸夫教育施設担当参事兼教育施設課長、肥沼位昌文化財保護担当参事兼文化財保護課長、池田隆人保健給食担当参事兼保健給食課長、長谷川陽子教育センター担当参事兼教育センター所長、糟谷苗美教育総務課長、清水康雄教育総務課主幹兼教育企画室長、稲田里織社会教育課長、廣谷貴紀スポーツ振興課長、酒井忠夫生涯学習推進センター所長、古田晃一所沢図書館長、伊東真吾学校教育課教育指導担当主幹兼健やか輝き支援室長、徳増由美子教育センター主幹兼教育センター副所長

〔書 記〕武政直行教育総務課主査、名雪晋祐教育総務課主査

- 4 前回会議録の承認
5 会議の傍聴者 なし
6 開 会 本日の議案は、議案第27号から第31号、及び追加議案第32号の6件。

なお、議案第30号及び第31号は予算に関する審議のため、追加議案第32号は人事に関する審議のため、また、報告事項のうち「新型コロナウイルス感染症への対応について」の一部、及び「市内中学校での事案について」は個人に関する情報が含まれるため、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項に基づき、非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開で審議されることに決定した。中川委員の任期満了、及び吉本委員の教育長職務代理者就任に伴い、「所沢市教育委員会会議規則」第8条第1項の規定に基づき、大岩教育長より議席の指定が行われた。

7 議題

議案第 27 号 所沢市教育委員会事務局組織及び各課事務分掌規則等の一部を改正する規則制定について

議案第 28 号 所沢市教育委員会事務決裁規程及び所沢市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令について

関連する議案のため、一括して審議

資料に則り、清水教育総務課主幹から以下のとおり説明がなされた。

議案の趣旨は、現在市役所 6 階にある文化財保護課の事務室を、生涯学習推進センターに移転し、生涯学習推進センター所管業務の「ふるさと研究に関する事務」を文化財保護課に移管することに伴い、関係例規の整備を行うものである。また、併せて、現状、学校教育課が所管している教育臨床・教育相談事務について、例規上は生涯学習推進センター所管の事務とされていることから、これを実態に即して改正を行う。

議案第 27 号は、関連する 3 件の規則を改正するものである。

『所沢市教育委員会事務局組織及び各課事務分掌規則』：第 3 条第 6 項の文化財保護課の所掌事務に、生涯学習推進センターの所掌事務である「ふるさと研究資料の収集、保存、調査研究及び活用に関すること」、「博物館及び文書館に関すること」を加える。また、第 4 条第 1 項の学校教育課の所掌事務に、例規上は生涯学習推進センターの所掌事務である「教育臨床及び教育相談の支援及び連絡調整に関すること」を加える。なお、今回移管する各事務については、文化財保護課・学校教育課への事務移管後も、施設としては生涯学習推進センター内で事務を執り行うことから、それぞれに「生涯学習推進センターの所掌に属するものを除く。」という文言を加え、生涯学習推進センターにも各所掌事務の一部を残している。

『所沢市教育委員会文書管理規則』：第 2 条第 1 号の「歴史的若しくは文化的な資料又は学術研究の資料」の移管先について、生涯学習推進センターから文化財保護課に改める。

『所沢市生涯学習推進センター条例施行規則』：文化財保護課及び学校教育課へ移管した各事務について、生涯学習推進センターの所掌事務としても残しつつ、「移管先の所掌に属するものを除く。」という文言を加える。第 7 条、及び第 8

条については、ふるさと研究資料の取り扱いに関する定めであるが、ふるさと研究に関する事務が文化財保護課に移管されることに伴い、既存のふるさと研究資料の利用等に関する要綱と統合するため、様式を含めて削除するものである。

なお、附則第1項の施行期日については、令和3年4月1日である。附則第2項については、生涯学習推進センター条例施行規則第8条の規定により寄贈及び寄託を受けている、ふるさと研究資料について、本件規則の施行後もその効力を有する経過措置を定めている。

議案第28号は、関連する2件の規定を改正するものである。

『所沢市教育委員会事務決裁規程』：文化財保護課の項を加え、ふるさと研究資料の利用許可について、生涯学習推進センターから、文化財保護課の決裁事項として移管する。

『所沢市教育委員会公印規程』：ふるさと研究資料の利用許可について、担当となる文化財保護課が本庁舎外で事務を執り行うことになるため、新たに公印を調製（作成）する。

なお、施行期日については、令和3年4月1日とする。

以下、質疑。

（吉本教育長職務代理者）

教育臨床とは、どういう内容ですか。

（関根学校教育部次長）

検査を含めた相談を受け付ける業務を行っています。

大岩教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

議案第29号 所沢市立公民館設置及び管理条例施行規則等の一部を改正する
規則制定について

資料に則り、稲田社会教育課長から以下のとおり説明がなされた。

「所沢市立公民館設置及び管理条例施行規則」様式第1号の「所沢市立公民館使用申請書」及び、様式第4号（その1）の「所沢市公共施設利用者カード登録（変更）申請書（個人用）」の性別記載欄については、市民からの要望もあり、個人の人権を尊重し、性の多様性等に配慮する観点などから、記載の必要性について検討した結果、性別記載欄を無くすことにした。これに伴い、所要の改正を

行うため、本案を提案するものである。

また、「所沢市体育施設設置及び管理条例施行規則」の様式第4号（その1）及び「所沢航空記念公園野球場の管理に関する条例施行規則」の様式第3号についても、同様に「所沢市公共施設利用者カード登録（変更）申請書」から性別記載欄を無くすものである。

この一部改正は、令和3年4月1日から施行するものとし、経過措置として、当分の間、改正前の様式を補正して使用することができるものとする。

以下、質疑。

（寺本委員）

他の課が所管する申請書にも同じような例はあるのでしょうか。

（稲田社会教育課長）

社会教育関連施設では、生涯学習推進センター・図書館・文化財保護課が所管の民俗資料館いずれも、申請書等において個人から性別記載を求める様式はありませんでした。

（寺本委員）

このような流れの中で、学校において男女分けをしない名簿を採用した場合、場面によっては分けてあった方が使いやすいこともあると思うのですが、その点についての見解を教えてください。

（出居学校教育部長）

学校における名簿の取扱いについては、市町村によっては、男女混合名簿を採用しているところもあります。本市においても、目的や使い道に応じて、男女分けしただけであった方が望ましいもの、または使いやすいものについては、分けたものを使うなど、適宜使い分けをしている状況です。

（吉本教育長職務代理者）

ロッカーやトイレなどプライベートゾーンの確認ということに関しては、何か検討はされたのですか。

（稲田社会教育課長）

本件は、公民館担当者会議・公民館館長会議・公民館運営審議会において検討を行ってきました。この中で、男性か女性かの違いから異なった扱いをしなければならぬこともあり、公民館側で困ることはないか、性別記載を求める理由が

統計上の男女別を知りたいという程度のことなのか、しっかり検討して変更すべきとの意見もありましたが、貸館利用時に性別記載を求める必要はないと判断し、様式の改正を行うこととしたものです。

(清水委員)

今回の議案の内容は、申請書への記載に関することですが、さらに進んで、性の多様性に配慮したトイレを整備するなど、次の段階をどのように考えているのか伺いたいと思います。

(稲田社会教育課長)

公民館は社会教育施設としての歴史も古く、様式等が改正されないまま社会情勢の変化に対応できていないものもあり、利用者に記載を求めることがなぜ必要なのかを再確認しながら見直しを進めているところです。施設整備については、財政的な負担も伴いますので、老朽化した公民館施設の修繕を検討する中で考えていきたいと思います。

(千葉教育総務部長)

当市全体の流れとして、トイレに関しては、「誰でもトイレ」という名称を使用して、性別や障害の有無等に関わらず、誰でも使えるという考えに基づいて進めているところです。

大岩教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

8 協議事項 令和3年度所沢市教育行政推進施策について

資料に則り、清水教育総務課主幹から以下のとおり説明がなされた。

令和元年度から「第2次 所沢市教育振興基本計画」がスタートしたことに伴い、教育行政推進施策についても、令和元年度からの施策体系図に基づいて、事業の選定を行っている。全体的なレイアウト等は、令和3年度に関しても、昨年度までと同様の形で作成している。概要は、次のとおりである。

2ページから4ページ：「第2次所沢市教育振興基本計画」の施策体系図と、それぞれの主要施策に対応する事業の一覧。太字の事業は「重点事業」であり、今回は24の事業を重点事業とした。

5ページから6ページ：最重点施策。今回は「ICT環境の整備による学びの保障」、「相談体制の充実と教職員の資質向上」、「『ふるさと所沢』を感じられる

文化財の活用」の3点を最重点施策として掲げ、政策体系図の主要施策の枠にとらわれず、該当する重点事業・主要事業を列記している。これらの事業を最重点に選んだ趣旨が、読む方にも一層伝わることを願い、施策を選定するにあたっての考え方をリード文として記載している。

7ページから17ページ：重点事業。事業名ごとに、担当課、事業の概要を記載している。事業費は、予算の調整中であるため、今回は記載を省略している。昨年度は33事業を重点事業としていたが、教育委員会の事業として力を入れる部分を明確にすべく、今回は24事業に絞り込んで掲載している。

18ページから32ページ：主要事業。今回は、67事業を主要事業として選定している。

33ページから34ページ：教育費予算と教育委員会事務局組織図。予算資料は、現時点では作成中である。

今後のスケジュールとしては、今回協議いただく内容をもとに、3月には議案として審議をお願いする予定である。

以下、質疑。

(寺本委員)

『「学び創造アクティブPLUS」学力向上推進事業』について、クリエイト研究の対象校は、学校が自ら応募しているのか、それとも今課題となっていることに取り組んでくれる学校をこちらから呼びかけて決めているのか、どちらでしょうか。

(関根学校教育部次長)

学校が自ら応募しています。

(寺本委員)

研究の期間は、どれくらいですか。

(関根学校教育部次長)

1年です。

(寺本委員)

三ヶ島中学校で行っていた朝鑑賞の取組みは、クリエイト研究ですか。

(関根学校教育部次長)

学校独自の学校課題研究として取り組まれていて、1年はクリエイト研究として、またアクティブ研究と重なっていた時期もあります。

(宮本委員)

今回『中学生海外文化交流派遣事業』が掲載されていませんが、何か理由があ

るのでしょうか。

(関根学校教育部次長)

企画はしていたのですが、コロナウイルスの影響で事業が中止となった関係で、掲載していません。

(宮本委員)

掲載されなくなると、事業がなくなってしまったと思う方がいると思います。機会があれば参加してみたいと思っている生徒もいると思いますので、来年度は中止だが事業自体がなくなったわけではない、ということが伝わるような示しの方が良いと思います。

(清水委員)

「ICT環境の整備」についてですが、5Gの導入予定はありますか。

(長谷川教育センター担当参事)

現時点で5Gの導入は予定していませんが、インターネットを活用した教育活動が円滑に行われるように、インターネット回線の整備を行う予算の計上を予定しています。

(寺本委員)

清水委員がおっしゃるような、学校ごとに5Gを導入している自治体はあるのですか。

(清水委員)

山口県の周防大島で、ローカル5Gの実証実験を行うと聞いています。

(寺本委員)

企業が参加してくれる形の実証実験に、当市が応募するということではできないでしょうか。そうすることで、回線の容量だけではなく、技術的なスタッフのサポートも得られると思います。「他市が整ってきたから所沢もやろう」というのではなく、積極的に乗り出していく必要があると考えます。

(出居学校教育部長)

先ほど教育センター担当参事から説明があったとおり、来年度インターネット回線の整備事業を予定していますので、まずはその方向で対応を行っていきます。ただ今、貴重なご意見をいただきましたので、今後も、より良い方法を探るための情報収集に努めて、相談させていただきながら進めていこうと思います。

(寺本委員)

パソコンを使っていて「この部分はどのように作業したら良いんだろう」と思う側がつまづいた時に、質問をすることができて、すぐに解決方法が回答されるようなシステムを作っていただきたいと思います。

例えば、学校の中で質問事項を取りまとめる先生がいて、その先生から配信された質問に登録された地域のボランティアの方が答えてくれる、というような形

を試行錯誤しながら、構築して行ってほしいと思います。

(吉本教育長職務代理者)

さいたま市のように専門の方を雇用して対応していくという考えもありますよね。

(清水委員)

パソコン操作を円滑に行えるようにサポートしている企業があり、活用すれば遠隔操作でサポートもしてもらえるとと思いますので、そのようなことを専門にしている所と契約した方が良いと思います。

(宮本委員)

どう教えるかや、どの部分でつまづくのかなどについて、本格的に始まってからではなく、今から準備しておく必要があると思います。また、授業中、子どもから質問があって、その子の席まで先生が教えに行くという場面があると思いますが、他の子ども同じつまづきをしているかもしれないので、授業の最後などに、「このような質問があったけれど」という形で、振り返りの時間を取って皆で共有できると良いと思います。授業の組立方法も教員間で共有できると、ベースが上がっていくと思います。

また、施策の事業内容だけを掲載するのではなく、「GIGA スクール構想@TOKOROZAWA」を掲げてリーフレットも作っているのも、そのこともアピールするような作り方をした方が良いと思います。

(清水委員)

1人の子どもが先生に質問をして、先生がその子の席に教えに行き、また別な子が質問をして、先生が教えて行き、というやり方をしていると、授業の時間がもったいないと思いますので、1人の子が分からないことは、皆で共有した方が効率的で良いと思います。

(吉本教育長職務代理者)

「ふるさと研究の推進」に『三ヶ島葎子資料室運営事業』とありますが、三ヶ島葎子の他にも郷土に貢献した偉人の発掘を関係部署で協力して取り組んでほしいと思います。

「教育費予算の推移」に掲載されている幼稚園費は、令和2年度に増額していますが、とても大きな額ですが、教育委員会のみ予算なのか、市長部局も含んだ予算なのか、この予算が表しているものを教えてください。

(清水教育総務課主幹)

教育委員会と市長部局にまたがる予算となっていて、その多くは市長部局の分であり、私立幼稚園に関連した予算となります。令和2年度から大きく増額した理由としては、幼児教育・保育の無償化によるものです。

(寺本委員)

『未来へ羽ばたく人材育成のための Tokorozawa English Action Plan』についてですが、来年度から中学校の教科書が変わりますので、授業の進め方について、英語の担当者が集まって情報交換を行う場を設けて、より良い方法を水平展開できるようにして欲しいと思います。

(大岩教育長)

他に意見等がありますか。

《意見等なし》

(大岩教育長)

それでは、各委員の意見等を踏まえた対応をよろしく申し上げます。

9 報告事項

小学校の学級編制の標準の引下げについて(教育総務部)

以下、質疑

(寺本委員)

来年度、小学3年生に35人学級を導入することも可能とのことですが、もう少し詳しく教えてください。

(関根学校教育部次長)

導入する場合は条件があり、新たに職員が配置されるわけではなく、今現在、少人数指導用に加配として割り当てられている教員を活用して対応するのであれば、導入しても良いということになっています。

(寺本委員)

導入する場合は、学校ごとではなく市全体で、という理解でよろしいですか。

(関根学校教育部次長)

市全体としての視点と各学校の要望を踏まえながら、検討していく予定です。

(寺本委員)

導入するのであれば、私は市全体に統一して実施した方が良いと思います。

所沢市教育委員会後援等名義使用許可について(教育総務課)

所沢市教育委員会の2月から5月までの主な行事予定について(教育総務課)

令和2年度所沢市スポーツ大賞表彰式の実施について(スポーツ振興課)

所沢市立小中学校事務の共同実施導入について（学校教育課）

以下、質疑

（寺本委員）

5つのグループに分けて実施するとのことですが、知識や経験を有する能力のある方が、均等に配置されるのでしょうか。

（関根学校教育部次長）

事務の標準化・平準化を目的としているので、キャリアのある職員が均等に配置されるようにグループ編成を行っていきます。

GIGA スクール構想@TOKOROZAWA（TGS 構想）について（教育センター）

新型コロナウイルス感染症への対応について（教育総務部・学校教育部）

新型コロナウイルス感染症への対応について（学校教育課）【非公開】

《削除》

市内中学校での事案について（学校教育課）【非公開】

《削除》

10 議題

議案第30号 令和2年度教育委員会予算（3月補正・追加）について【非公開】

《削除》

大岩教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

議案第31号 令和3年度教育委員会当初予算（補正）について【非公開】

《削除》

大岩教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

議案第32号 県費負担教職員（管理職）の人事に関する内申について【非公開】

《削除》

大岩教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

1 1 その他

今後の日程

- ・教育委員会会議 3月定例会：3月15日（月）
- ・教育委員会会議 4月定例会：4月23日（金）
- ・教育委員会会議 5月定例会：5月26日（水）
- ・学校視察：5月26日（水）

1 2 閉 会 午後4時5分